

富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会

第2回会議録

日時	平成24年11月29日(木)18:30~21:00
会場	鶴瀬公民館 第3集会室
出席者 (欠席者)	<p>■委員(順不同・敬称略) 加藤 健司、秋元 節子、氣賀澤 明子、山崎 咲子、増岡 昭、小倉 洋一、吉川 節男、野村東央留、小塚 茂、佐藤 公誠、稲村 松美、羽石 裕子、富田 實</p> <p>■専門委員(敬称略) 小林 真理</p> <p>■事務局 市川地域文化振興課長、中嶋副課長、原山主事</p> <p>《欠席者》 ■委員(順不同・敬称略) 田中 正美</p>
会議内容	<p>1 会議開会 地域文化振興課 中嶋副課長</p> <p>2 あいさつ 委員長</p> <p>3 議事 進行：委員長 (1) 富士見市の文化芸術未来像(10年後の富士見市)について 委員から以下のような意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none">・文化芸術が生活に溶け込み、自然に語り合えるような環境づくりが必要と感じる。・市民の中には、キラリふじみの文化芸術事業よりも都内で行われる文化芸術事業に目が向いている方もいる。もっと地元が目に向くような仕掛けが必要ではないか。・文化芸術活動に参加するには、団体に所属していないと難しいのではないかと。仲間作りを市が支援するような働きかけが欲しい。・子どもがさらに文化芸術に親しめるようにして、感性、創造

性、生きる力を育みたい。

- ・新旧住民の一体感が足りないと思う。10年後にはそれが解消されていると良い。また、文化芸術に繋がるような生涯学習が推進されていると良いのでは。
- ・キラリふじみが誕生してからの10年間で、子どもたちの文化に対する概念は、すでに変わりつつあるのではないか。引き続き富士見市に住むとしても、別の場所に行くとしても、心に財産が残り、それを地域に還元するような形で、文化芸術による発信・還元が行われると良い。子ども達が、学んだことを大人になってからも役立てられるよう市が発信者となるべきでは。
- ・せっかくできた条例を継続的に活かせるような体制づくりが必要ではないか。
- ・市内で活躍する個人及び団体が、ずっと元気で頑張っているような街であってほしい。美術に携わる身としては、常設展示など作品の保存・活用につながる施設作り、アートスポット創りが促進されると良いと考える。
- ・文化芸術の振興で地域課題をクリアにし、市民が「住んで良かった」と心から思える街にしたい。
- ・子育ての中で感じている課題は①健全な居場所の確保、②農業を通じた食育（富士見ブランド）、③夢を持って学ぶ機会の充実（アウトリーチ、ワークショップ）、④「ららぽーと」と連携した交流の促進 の4点がある。子どもがのびのびと育ち、文化芸術に親しみながら自発的に学んでいく環境づくりがあることで、街全体が活性化するのは。
- ・市民を満足させるだけでなく、世界に向けた発信力のあるコンテンツを持った街であると良いのでは。そのためには支える人材が必要不可欠である。

（専門委員からのコメント）

「条例作りが最終目標」になる事はよくある。文化芸術の推進を検証するための組織がしっかり機能することが必要となる。

- ・何を重点的にやるべきか優先順位をつける
- ・方針を決めて事業化する
- ・公民館、交流センター、キラリでの既存事業について整理・分類する

プロセスとしては、次のとおり。

①委員が「これをやりたい」という意見を全部出し切る

↓

②そこから優先順位をつける

↓

③方針を決める

行政が継続性を持って施策を実施するためには、市民による組織がその進行管理を行うのも重要な方法である。

(委員) 条例の中にある「推進機関」は、継続性の担保のためのものだと思う。

(専門委員) 推進機関の担うべき役割についてもこの会議で意見交換して良いと思う。

(2) 文化芸術振興に関する市民アンケートについて

(事務局) アンケートの目的は、文化芸術を振興するにあたり、問題点を明らかにすることである。2月ごろに調査を行うので、それにあたって設問事項のアイデアを出していただきたい。

- ・年間どのくらい文化芸術活動を行うか
- ・興味の有無
- ・環境の有無
- ・文化芸術活動に参加している人よりも、参加していない人に対して「なぜ参加しない(できない)のか」を伺いたい。
- ・活動に参加しない人については、「知人に誘われたら行く」など、「〇〇であれば行く」という条件を詳しく伺いたい。
- ・設問の例としては「文化芸術活動に参加するのであれば、何が必要か(妨げているのは何か)」「市外で、好感が持てる、文化芸術のレベルが高いと思うのはどの自治体か」などが考えられる。

※次回会議まで、引き続きアンケートのアイデアを募集することとした。

(3) 次回会議日程、計画について

次回の会議日程について調整を行った。

日時：1月29日(火曜日)午後6時30分

会場：鶴瀬公民館 第3集会室

(4) その他
事務連絡を行った。

4 閉会あいさつ
委員長

以 上

富士見市文化芸術振興基本計画検討委員会 第2回検討委員会 次第

日時 平成24年11月29日(木)

18時30分～

場所 鶴瀬公民館第3集会室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 富士見市の文化芸術未来像(10年後の富士見市)について

(2) 文化芸術振興に関する市民アンケートについて

(3) 次回の会議日程について

平成25年1月29日(火) 18時30分～

(4) その他

4 閉 会